

年 月 日

(宛先) 春日井市長

住 所 春日井市〇〇町〇一〇一〇

(申請者) 団体名 〇〇〇町内会

役職名・氏名 会長 〇〇 〇〇

春日井市多世代交流事業補助金交付申請書

年 月 日付け 第 号で認定を受けた事業について、春日井市多世代交流事業補助金の交付を受けたいので、春日井市多世代交流事業補助金交付要綱第9条第1項の規定により次のとおり申請します。

- 1 事業名称 〇〇〇町多世代ふれあいまつり
- 2 補助金交付申請額 ￥50,000 円
- 3 事業実施期間 令和〇年〇月〇日(土)午前 10 時から午後1時まで
- 4 添付書類
 - (1) 補助事業者の規約
 - (2) 補助事業者の役員名簿
 - (3) 事業計画書
 - (4) 収支予算書
 - (5) その他

事業計画書

事業名称	〇〇〇町多世代ふれあいまつり
事業実施主体	〇〇〇町内会
共同開催団体	—
事業の内容	日時:令和〇年〇月〇日(土) 午前 10 時～午後1時まで 内容:昔の遊びを体験(竹馬・メンコ・コマ回し・お手玉) 昼食(カレー) ※雨天時は公民館内でかるた大会 ※上記の事業を平成〇〇年度から5年継続事業として始め、今年で〇年目
総事業費	¥80,000—
実施場所	〇〇公園及び公民館
事業の効果	・子どもからお年寄りまで多世代が交流することにより、地域のつながりが強まる。 ・子どもの健全育成、高齢者の生きがいづくりに寄与する。 ・未加入世帯に参加してもらうことにより、町内会の加入率向上につながる。
連携団体	子ども会、老人クラブ
実施方法	・町内会が主催し、子ども会、老人クラブと連携し、多世代へ参加を呼びかける。 ・未加入世帯へ案内チラシのポスティングや、地域の掲示板にチラシを貼るなどして、参加を呼びかける。 ・当日、受付で参加者を1チーム(5、6人)ごとに年代が偏らないように振り分け、チーム対抗でそれぞれの遊びの点数をつけ競う。 ・地域の老人クラブが教え手の中心となり、子どもや子どもの保護者が昔ながらの竹馬、メンコ、お手玉などを通して、楽しく学びながら交流する。 ・子ども会役員と町内会役員が協力して昼食の準備をする。

収 支 予 算 書

1 収 入

項 目	金 額 (円)	備 考
市補助金	50,000	
区・町内会等負担金	30,000	
合 計	80,000	

2 支 出

項 目	金 額 (円)	備 考
報償費		
需用費	45,000	チラシ印刷代、消耗品、カレー材料費
役務費		
使用料及び賃借料	20,000	竹馬レンタル代
景品代（2割補助対象）	10,000	景品、参加賞
食糧費（補助対象外）	5,000	飲料(ペットボトル)
合 計	80,000	